



平成 21 年 7 月 23 日

各 位

会社名 エスエス製菓株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 羽鳥成一郎  
 (コード番号 4537 東証第一部)  
 問合せ先 財務経理部長 伊東良宏  
 (TEL 03-3668-4511)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 2 月 5 日に公表した平成 21 年 12 月期 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日) の第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想、及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

従来の業績予想との差異は以下のとおりであります。

## 記

## 1. 業績予想数値の修正

(1) 平成 21 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,500	900	900	400	3 45
今回修正予想 (B)	22,910	1,780	1,980	780	6 73
増減額 (B - A)	410	880	1,080	380	—
増減率 (%)	1.8	97.8	120.0	95.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 12 月期第 2 四半期)	23,516	1,354	1,344	374	3 07

(2) 平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,800	900	900	500	4 32
今回修正予想 (B)	19,980	1,700	1,930	740	6 39
増減額 (B - A)	180	800	1,030	240	—
増減率 (%)	0.9	88.9	114.4	48.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 12 月期第 2 四半期)	20,101	1,318	1,399	431	3 54

## 2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間におけるコアブランドの売上高は、昨年末から投入した新製品「スルーラックデトファイバー」を含む便秘治療薬「スルーラック」群が計画を上回り、ドリンク剤「エスカップ」群、鎮痛薬「イブ」群も計画を上回ることができました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は当初計画を1.8%上回りました。

さらに、販売費及び一般管理費においても、広告宣伝費の効率的な投入や、過去2年間取り組んできたIBM（理想のビジネスモデル=Ideal Business Model）の効果としてシンプルで生産性の高い社内組織への構造改革が進んだことにより、計画を上回る収益性の改善を図ることが出来ました。

以上の要因により、営業利益以下の各利益も当初計画を大幅に上回る見込みとなりましたので、上記のとおり連結業績予想を修正いたします。

同様の理由により、個別業績予想につきましても修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、第3四半期以降における経済環境および本年6月施行の薬事法改正による環境変化の影響が不透明であることや、長期的な成長のためのコアブランドに対する広告宣伝費の重点的な投入計画などを考慮し、変更は行いません。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上